

第二地銀協地銀の平成 25 年度決算の概要について

〔平成 26 年 6 月 19 日〕
一般社団法人 第二地方銀行協会

当協会では、会員行の平成 25 年度決算の概要を別添のとおり取りまとめました。

以 上

【本件に関するお問合せ先】

企画部：中嶋、紅林

TEL：03-3262-2472、2476

平成 25 年度決算の概要について

〔平成 26 年 6 月 19 日〕
一般社団法人 第二地方銀行協会

会員行の平成 25 年度決算（単体）の概要は以下のとおり。

(注) 計数は平成 26 年 3 月末時点の会員行 41 行ベース（特記ある場合を除く）。

1. 損益概況（業務純益：3,803 億円、経常利益：3,481 億円、当期純利益：2,526 億円）

平成 25 年度決算の業務純益は、資金利益および役務取引等利益の増加等により、3,803 億円と前年度比+408 億円、+12.0%の増益となった。

経常利益は、株式等関係損益の大幅な改善、個別貸倒引当金繰入額の減少により、3,481 億円と同+1,514 億円、+77.0%の増益となった。

当期純利益は、経常利益の増益を受け、2,526 億円と同+1,293 億円、+104.9%の増益となった。

2. 業務純益の状況

(1) 資金利益（9,340 億円、前年度比+398 億円、+4.5%）

資金利益は、前年度比+398 億円、+4.5%増益の 9,340 億円となった。

この内訳をみると、預貸金収支は、貸出金残高（平残）は増加したものの、預貸金粗利鞘の縮小により、同△275億円、△3.7%減少して7,130億円となった。

有価証券利息配当金は、同+628 億円、+38.8%増加して、2,245 億円となった。

(2) 役務取引等利益（789 億円、前年度比+63 億円、+8.7%）

役務取引等利益は、投信窓販業務手数料の増加を主因に、前年度比+63 億円、+8.7%増益の 789 億円となった。

(3) その他業務利益（614 億円、前年度比△57 億円、△8.5%）

その他業務利益は、前年度比△57 億円、△8.5%減益の 614 億円となった。

(4) 経費（7,040 億円、前年度比+5 億円、+0.1%）

経費は、7,040 億円と前年度比+5 億円、+0.1%の増加となった。

3. 不良債権処理（与信関係費用）の状況

不良債権処理額（与信関係費用）は、561 億円と前年度比△487 億円、△46.5%の減少となった。

また、金融再生法開示債権（破産更生等債権、危険債権、要管理債権）は、いずれも減少し、前年度末比△1,946億円、△11.3%減少して1兆5,262億円となった。開示債権比率は同△0.50%ポイント低下して3.26%となった。

4. 経常利益および当期純利益の状況

経常利益は、株式等関係損益の大幅な改善、個別貸倒引当金繰入額の減少により、3,481億円と前年度比+1,514億円、+77.0%の増益となった。

当期純利益は、経常利益の増益を受け、2,526億円と同+1,293億円、+104.9%の増益となった。

5. 単体自己資本比率[国内基準40行]（自己資本比率：10.18%）

平成25年度決算からバーゼルⅢ基準で算出している単体自己資本比率は、10.18%となった。

6. 預金および貸出金（末残）

(1) 預金（61兆5,006億円）

預金（末残）は、前年度末比+1兆4,756億円、+2.5%増加して61兆5,006億円となった。預金者別にみると、要求払預金を中心に一般法人預金および個人預金はともに増加した。

(2) 貸出金（46兆1,999億円）

貸出金（末残）は、前年度末比+1兆412億円、+2.3%増加して、46兆1,999億円となった。

以 上

(計数資料)

1. 損益の内訳

(単位：億円、%)

	平成25年度	前年度比 増減額	前年度比 増減率
業務純益	3,803	408	12.0
業務粗利益	10,745	405	3.9
資金利益	9,340	398	4.5
預貸金収支	7,130	△ 275	△ 3.7
有価証券利息配当金	2,245	628	38.8
役務取引等利益	789	63	8.7
その他業務利益	614	△ 57	△ 8.5
国債等債券関係損益	493	18	3.8
経費(△)	7,040	5	0.1
一般貸倒引当金繰入額(△)	△ 98	△ 8	-
臨時損益	△ 321	1,106	-
個別貸倒引当金繰入額(△)	517	△ 382	△ 42.5
株式等関係損益	350	605	-
経常利益	3,481	1,514	77.0
特別損益	△ 123	△ 89	-
税引前当期純利益	3,357	1,424	73.7
法人税、住民税及び事業税(△)	339	87	34.5
法人税等調整額(△)	490	44	9.9
当期純利益	2,526	1,293	104.9

- (注) 1. 計数は、平成26年3月末現在の全会員行41行ベースである(特記ある場合を除く。以降同様)。
2. 預貸金収支 = (貸付金利息 - 金融機関貸付金利息 + 手形割引料) - 預金利息
3. 国債等債券関係損益 = 国債等債券売却益 + 国債等債券償還益 - 国債等債券売却損 - 国債等債券償還損 - 国債等債券償却
4. 株式等関係損益 = 株式等売却益 - 株式等売却損 - 株式等償却

2. 経費の内訳

(単位：億円、%)

	平成25年度	前年度比 増減額	前年度比 増減率
経費	7,040	5	0.1
人件費	3,612	△ 4	△ 0.1
給与・報酬	2,212	△ 22	△ 1.0
賞与	543	3	0.6
物件費	3,099	16	0.5

3. 臨時損益の内訳

(単位：億円)

	平成25年度	前年度比 増減額
臨時損益	△ 321	1,106
個別貸倒引当金繰入額	△ 517	382
貸出金償却	△ 146	△ 2
株式等関係損益	350	605
株式等売買損益	361	456
株式等償却	△ 10	149
貸倒引当金戻入益	67	18
償却債権取立益	66	△ 4

4. 経営諸指標

(単位：%、%ポイント)

	平成25年度	前年度比
貸出金利回 (A)	1.73	△ 0.12
有価証券利回	1.40	0.37
資金運用利回 (B)	1.57	0.00
預金債券等原価 (C)	1.23	△ 0.05
預金債券等利回	0.09	△ 0.02
預金利回	0.09	△ 0.02
譲渡性預金利回	0.12	△ 0.01
経費率	1.14	△ 0.03
人件費率	0.58	△ 0.02
物件費率	0.50	△ 0.01
税金率	0.05	0.00
資金調達利回	0.11	△ 0.02
資金調達原価 (D)	1.24	△ 0.05
預貸金利鞘 (A-C)	0.50	△ 0.07
総資金利鞘 (B-D)	0.33	0.05
預貸率 (未残)	72.66	△ 0.27
〃 (平残)	72.07	△ 0.69
預証率 (未残)	25.83	△ 0.63
〃 (平残)	25.88	△ 0.28
コア業純ROA	0.48	0.04
コア業純ROE	10.29	0.92
コア業務粗利益OHR	68.67	△ 2.65

- (注) 1. コア業純ROA = (業務純益+一般貸倒引当金繰入額-国債等債券関係損益) / (総資産平残-支払承諾見返平残) × 100
2. コア業純ROE = (業務純益+一般貸倒引当金繰入額-国債等債券関係損益) / (純資産平残-新株予約権平残) × 100
3. コア業務粗利益OHR = 経費 / (業務粗利益-国債等債券関係損益) × 100

5. 不良債権処理額 (与信関係費用)

(単位：億円、%、%ポイント)

	平成25年度	前年度比 増減額	前年度比 増減率
貸倒引当金繰入額	351	△ 407	△ 53.7
貸出金償却	146	2	1.4
その他不良債権処理額	61	△ 83	△ 57.6
合計 (A)	561	△ 487	△ 46.5
与信費用比率 (X)	0.12	△ 0.11	
預貸金利鞘 (Y)	0.50	△ 0.07	
(参考) 預貸金利鞘 - 与信費用比率 (Y-X)	0.38	0.04	

- (注) 1. 貸倒引当金繰入額 = 一般貸倒引当金繰入額 + 個別貸倒引当金繰入額 + 特定海外債権引当勘定繰入額 - 臨時収益計上の取崩超過額
2. 与信費用比率 = 不良債権処理額 (与信関係費用) / 貸出金 (平残) × 100

6. 金融再生法開示債権

(単位：億円、%、%ポイント)

	平成25年度末	前年度末比 増減額/変化幅	前年度末比 増減率
破産更生等債権	3,581	△ 363	△ 9.2
危険債権	9,458	△ 1,289	△ 12.0
要管理債権	2,221	△ 294	△ 11.7
開示債権 (A)	15,262	△ 1,946	△ 11.3
正常債権	451,612	12,271	2.8
総与信 (B)	466,876	10,326	2.3
金融再生法開示債権比率 (A/B)	3.26	△ 0.50	

7. リスク管理債権

(単位：億円、%、%ポイント)

	平成25年度末	前年度末比 増減額/変化幅	前年度末比 増減率
破綻先債権	850	△ 229	△ 21.2
延滞債権	12,062	△ 1,420	△ 10.5
3カ月以上延滞債権	50	△ 5	△ 9.1
貸出条件緩和債権	2,171	△ 288	△ 11.7
合計 (A)	15,134	△ 1,943	△ 11.4
貸出金 (B)	461,999	10,412	2.3
リスク管理債権比率 (A/B)	3.27	△ 0.51	
貸倒引当金 (C)	5,043	△ 667	△ 11.7
特定債務者支援引当金 (D)	1	1	-
引当率 [(C+D)/A]	33.33	△ 0.11	

8. 単体自己資本比率 (国内基準：40行ベース)

(単位：億円、%)

	平成25年度末
コア資本に係る基礎項目の額 (A)	33,635
コア資本に係る調整項目の額 (B)	483
自己資本の額 (C) = (A-B)	33,151
リスク・アセットの額の合計額 (D)	325,565
自己資本比率 (C/D)	10.18

[参 考]単体自己資本比率 (バーゼルⅡ)

	平成24年度末
Tier I (A)	26,281
Tier II (B)	6,373
うち負債性資本調達手段等	4,238
自己資本総額 (C) = (A+B)	32,655
控除項目 (D)	54
自己資本額 (E) = (C-D)	32,600
リスク・アセット合計 (F)	313,139
うち資産 (オン・バランス) 項目	292,159
自己資本比率 (E/F)	10.41
Tier I 比率 (A/F)	8.39

9. 主要勘定の内訳（末残）

（単位：億円、％）

	平成25年度末	前年度末比 増減額	前年度末比 増減率
貸出金	461,999	10,412	2.3
有価証券	162,750	△ 20	△ 0.0
国債	68,539	△ 9,231	△ 11.9
地方債	16,221	859	5.6
社債	44,313	4,707	11.9
株式	9,003	514	6.1
外国証券	16,255	2,112	14.9
その他の証券	8,415	1,018	13.8
商品有価証券	136	0	-
金銭の信託	215	△ 40	△ 15.7
コールローン	3,950	△ 9,847	△ 71.4
運用勘定計	654,503	16,111	2.5
繰延税金資産	1,313	△ 244	△ 15.7
資産 計	684,842	18,115	2.7
預金	615,006	14,756	2.5
譲渡性預金	14,951	266	1.8
コールマネー	393	△ 113	△ 22.3
調達勘定計	642,808	17,750	2.8
繰延税金負債	368	128	53.3
負債 計	651,256	17,702	2.8
純資産 計	33,585	413	1.2
負債及び純資産 計	684,842	18,115	2.7

以 上